

一般社団法人愛知県社会福祉士会 生活支援相談ほっとセンター

## 生活困窮者等の支援担当者のための自殺対策研修 ～生きづらさを抱える人を支えるチームアプローチ～

生活困窮状態にある方は、経済的な課題のみでなく人間関係や健康問題等、多面的な課題を抱え、解決策が見いだせず「生きづらさ」を抱えていることが多くあります。

生きづらさの高まりから視野が狭くなり混乱し、健康的な対処が出来ず自殺に傾きやすい状況にある方に対して、多機関・多領域の支援機関が連携して支援を展開する方法を考えることを目的として、研修を実施します。

2024年の自殺統計で10代の男女の割合が逆転したこと、生活困窮者自立支援事業の従事者が支援困難と捉える世帯に若年者層が含まれるケースが増えていることを踏まえて、学際的に現象をどのように捉えるか対話を通して考えるプログラムも予定しています。

○日 時 2026年2月24日（火）10時00分～16時40分（9時30分～受付開始）  
○会 場 名古屋都市センター 特別会議室（名古屋市中区金山町一丁目1番1号 金山南ビル内）  
JR、名鉄、地下鉄名城線・名港線、市バス 金山総合駅南口すぐ

○受講対象者 自治体や支援団体等の職員、医療機関職員、社会福祉士、精神保健福祉士等

○内 容

1. 〔講義〕愛知県の自殺の現状と第4期愛知県自殺対策推進計画 10:00～10:30  
愛知県保健医療局健康医務部医務課こころの健康推進室
2. 〔講義〕自殺対策の基本的な知識と対応 10:35～12:05  
講師：立命館大学 総合心理学部 教授 川野健治 氏
3. 〔講義〕「2024年度改訂版生活困窮者支援に携わる方への自殺対策ハンドブック」解説  
13:05～14:05
4. 〔対談〕生活困窮世帯における10代女性の自死危機に向き合う  
— 社会的構造と児童福祉実践の交差点から — 14:15～15:50  
愛知大学文学部人文社会学科教授 樫村愛子 氏  
名古屋市立大学人間文化研究科 准教授 谷口由希子 氏  
聞き手：愛知県社会福祉士会生活支援相談ほっとセンター自殺対策委員会委員長 高橋知己
5. 〔演習〕振り返り 16:00～16:25  
担当：愛知県社会福祉士会 生活支援相談ほっとセンター 自殺対策委員会委員長 高橋知己
6. まとめ 閉会の挨拶  
講師：愛知県社会福祉士会 生活支援相談ほっとセンター 事業部長 前田修

○定 員 50人

○参加費 無 料

＜参加申込み方法＞

2026年2月11日（水・祝）までに専用フォームまたはメールでお申込みください。

<https://forms.gle/ZkTzwM5MrzFBD459>

QRコードはこちら→

メールでのお申込みは、件名に研修名をご記入の上、以下の項目をお知らせください。

① 氏名（ふりがな） ②連絡先電話番号 ③連絡先メールアドレス ④ご所属



申込み・問合せ先 一般社団法人 愛知県社会福祉士会 生活支援相談ほっとセンター  
TEL 052-202-3155 FAX 052-202-3006  
（電話受付時間：平日午前10時～午後5時） E-mail [acsw@aichi.email.ne.jp](mailto:acsw@aichi.email.ne.jp)